

Week of February 23 - THE MYSTERY AND THE ETHOS　　Small Group Lesson 12

知り合う

もし私たちの教会が一つの料理だとしたら、それはどのような料理でしょうか？その理由は何でしょうか？私たちの教会の調和を保っているものは何でしょうか？

聖句 – コロサイ人への手紙 4:1-4:18（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

1:主人たちよ、奴隷を正しく公平に扱いなさい。知ってのとおり、あなたがたにも天に主がおられるのです。2:たゆまず祈りなさい。感謝のうちに、目を覚まして祈りなさい。3:同時に、私たちのためにも祈ってください。神が御言葉のために門を開いてくださり、私たちがキリストの秘義を語ることができますように。私は、このために牢につながれているのです。4:また、私が語るべきしかたで語って、この秘義を明らかにすることができるように祈ってください。5:時をよく用い、外部の人に対して知恵をもって振る舞いなさい。6:いつも、塩味の効いた快い言葉で語りなさい。そうすれば、一人一人にどのように答えるべきか、分かるでしょう。7:私の様子については、ティキコがすべてあなたがたに知らせるでしょう。彼は主にあって愛する兄弟、忠実に仕える者、私と同じ僕です。8:彼をそちらに送るのは、あなたがたが私たちの様子を知り、彼によって心に励ましを受けるためです。9:あなたがたの一人、忠実な愛する兄弟オネシモも一緒に行かせます。こちらの事情はすべて、彼らが知らせてくれるでしょう。10:私と一緒に捕らわれの身となっているアリスタルコと、バルナバのいとこマルコとが、あなたがたによろしくと言っています。マルコについては、そちらに行ったら迎えるようにとの指示を、あなたがたは受けているはずです。11:ユストと呼ばれるイエスもよろしくとのことです。割礼を受けた者では、この三人だけが神の国のために共に働く者であり、私にとって慰めとなった人々です。12:あなたがたの一人、キリスト・イエスの僕エパフラスが、あなたがたによろしくと言っています。彼は、あなたがたが完全な者となり、神の御心をことごとく確信しているようにと、いつもあなたがたのために熱心に祈っています。13:私は証言しますが、彼はあなたがたのため、またラオディキアとヒエラポリスの人々のために、非常に苦労しています。14:愛する医者ルカ、それにデマスが、あなたがたによろしくと言っています。15:ラオディキアのきょうだいたち、およびニンファと彼女の家にある教会によろしく。16:この手紙があなたがたのところで読まれたら、ラオディキアの教会でも読まれるようにしてください。また、あなたがたもラオディキアから回って来る手紙を読んでください。17:アルキポには、「主にあって受けた務めを、注意してよく果たすように」と伝えてください。18:私パウロが、自分の手で挨拶を記します。私が牢につながれていることを心に留めてください。恵みがあなたがたと共にありますように。 (聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018)

今日の聖句は、どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えますか？

学び

今日の聖句に基づいて、質問に答えてください：

1. パウロは、「感謝のうちに、目を覚まして祈りなさい。」（2節）と言っています。祈るときに感謝することが大切なのはなぜでしょうか？また、「たゆまず、目を覚まして」祈るとはどういうことでしょうか？

2. パウロはコロサイの人々に、自分のためにも祈るように頼んでいます（3節）。しかし、彼らとは直接会ったことがありません。それにもかかわらず、彼らに祈りを求めることが不自然ではないのはなぜでしょうか？

3. パウロが「時をよく用い」（5節）と言うとき、どのような「時」を指しているのでしょうか？私たちはどうすれば時を有効に活用することができるのでしょうか？

4. パウロは「いつも、塩味の効いた快い言葉で語りなさい」(6節) と言っています。これはどういう意味でしょうか？また、それを実践するにはどうしたらよいでしょうか？このことと私たちの心の状態とは、どのように関係しているのでしょうか?

5. 7節以降に登場する小アジアの宣教チームのメンバーは、それぞれどのような働きを担っていたでしょうか? 彼らの働きが記されているのはなぜ重要なのでしょうか?

分かち合い

1. ジェシー先生の説教では、キリストの弟子としての「評判」を大切にすることが強調されました。あなた自身の「評判」はどうすれば向上させることができるでしょうか？それを自分の力ではなく、神の力に頼って実践するにはどうしたらよいでしょうか？

今週のメッセージのこの箇所について話し合いましょう：
ジェシー先生の説教では、父なる神の御心によって、キリストが今も御座にあって全能の主権をもって統治しておられることの恵みが語られました。これは、私たちにとって今日どのような意味を持つのでしょうか？それは祈りとどのように関係しているのでしょうか？

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。

成長

今日の学びに基づいて、祈りと黙想の中で分かち合ってください：

- ❖ 何を告白できますか？
- ❖ 神のどんなところを心から賛美できますか？
- ❖ 神に感謝できることは何ですか？
- ❖ 主により良く仕えるにはどうしたらよいでしょうか？